

令和 6 年度主要施策（予算への意見）

◎ 学校教育の充実

1. 学力向上対策

学習サポートプログラム事業として実施している小中学校対象の「放課後教室」及び小学校対象の「チャレンジ深川」は、学力向上対策として効果を上げており、継続が必要です。また、ボランティア講師の人手不足の状況から、新たに中学生が小学生に学習を指導する機会を設けることで、事業の継続及び小中連携を推進する取組にも有意義であることから、この取組に必要な経費を措置することが必要です。

2. 学校運営の体制整備

近年、保護者の意向等により特別支援学級での支援が必要な児童生徒が通常学級に在籍しているほか、学習活動や学校生活において介助等が必要な児童・生徒数が増加しており、円滑な授業を行うには教師の負担が大きく、複数の職員で支援を行わなければならない状況があります。

多様な児童生徒の学校生活における安全確保及び学習環境・学力向上のための支援や介助に加え、周囲に支援が必要な児童生徒への理解促進を図るなどの体制として「特別支援教育支援員」の配置の拡充が必要です。

3. 教育の情報化への対応（教育機器、教材・教具の整備充実）

子どもたちの予測不可能な未来で生きる力を育むためには、情報活用能力の育成や学習指導要領にある主体的・対話的で深い学びの実践が必要であり、これに効果的に取り組むためには、ICT環境の整備が必要不可欠です。タブレット端末や電子黒板、指導者用デジタル教科書、デジタルドリルや授業支援システムといった教育環境の整備を継続するとともに、タブレットを置くことで狭くなっている机を新JIS規格へ更新するなど、タブレットに対応した環境整備が必要です。

また、教育の情報化の推進には、ICT支援員の継続配置のほか、最新の状況の研修等が必要なため、外部人材による研修などの教職員への支援体制の継続が、欠かせません。

さらに、教職員の校務における情報化及び働き方改革の観点から、北海道内でも普及が進んでいる統合型校務支援システムの導入が必要です。

4. 学校施設設備の整備

学校施設は、児童生徒が学校生活の大部分を過ごす大切な教育環境であり、安全・安心であり、健康的に過ごせる施設であることが求められます。

令和4年度から進めているエアコンの整備については、今夏の連日の猛暑も踏まえ、早期に全校への整備が必要です。

屋内運動場では、屋上防水の経年劣化などが進み、雨漏りが発生し、入学式や卒業式などの行事に支障をきたす恐れがあるほか、床表面を覆うウレタン塗装が剥がれ、令和3年度には、ささくれにより児童生徒がケガをする事故も発生しました。夜間は学校開放による一般市民の利用や災害時の指定避難所でもあることから、早急に屋上防水の再施工や床面の塗替えが必要な施設があります。

令和6年度については、屋上防水は、毎年融雪時期にすが漏りをする一巳中学校、床面の塗替えは、塗替えから10年を経過した4校のうち、床面の劣化が進んでいる北新小学校（17年経過）の対応が必要です。

また、水銀灯・蛍光灯の生産終了、電気料金削減や環境への配慮のためにも学校施設における照明の早急なLED化が必要です。

5. 学校給食費の負担軽減

学校給食費については、令和5年4月から7月の期間を無償とし、子どもの健やかな成長を支えるとともに保護者の負担軽減を図り、子育てを支援しているところです。

令和6年度については、物価高騰や北空知圏学校給食組合による学校給食費の改定による保護者負担が増える状況にあることから、無償化の更なる拡充が必要であり、近隣町の完全無償化の実施状況も踏まえ、本市においても学校給食費の完全無償化が急務です。

◎ 社会教育、芸術・文化、スポーツの振興

1. スポーツ施設の整備

総合体育館などのスポーツ施設は、老朽化により修繕が必要な部分や、更新が必要な備品などが多数あります。

各施設を安全、安心、快適に利用できるよう、計画的な整備・更新が必要です。

(対策が必要な各施設の状況の一例)

- ①総合体育館：メイン・サブアリーナ床面の凹凸修繕、武道場側ボイラー修繕
- ②陸上競技場：写真判定塔の安全対策、天然芝の不陸対策、競技場周辺ランニングコースの改修
- ③温水プール：施設雨漏り対策や集合シャワーやろ過装置など衛生設備等の不具合の改修、コースロープなどの各種備品の更新
- ④桜山パワーアップロード：専門業者による定期的なメンテナンスの継続
- ⑤パークゴルフ場：リバーサイドパークゴルフ場の散水対策

2. 社会教育施設の整備

複合施設として整備する中央公民館について、生涯学習機能を担うために必要な施設・設備や、設置目的に則したより良い施設整備と管理方法について、関係所管との検討が必要です。

また、文化交流ホールみ・らいは建設後19年以上が経過しています。近隣で舞台の吊物装置の落下事故が発生していることもあり、施設を安心して利用できるよう、計画的な修繕による維持管理が必要です。

3. 合宿招致の推進

本市での文化・スポーツ合宿を推進するために、積極的な招致施策を継続するとともに、滞在環境やトレーニング施設の機能を充実し、各種合宿地としての魅力を向上させる必要があります。

4. 芸術・文化活動の推進

市民が優れた芸術・文化に触れる機会を増やすため、アウトリーチ事業と各種公演事業の拡充や、市民自らが企画・招聘する機会を後押しする施策の推進が必要です。

5. 施設照明のLED化の推進

学校施設と同様に、社会教育施設全般の照明についても早急なLED化が必要です。